



雑司が谷・南池袋まちづくりの会 のまちづくり事例紹介

雑司が谷・南池袋まちづくりの会 会長 阪本一郎

防災都市づくり事業（不燃化策）事例紹介

雑司が谷・南池袋まちづくりの会

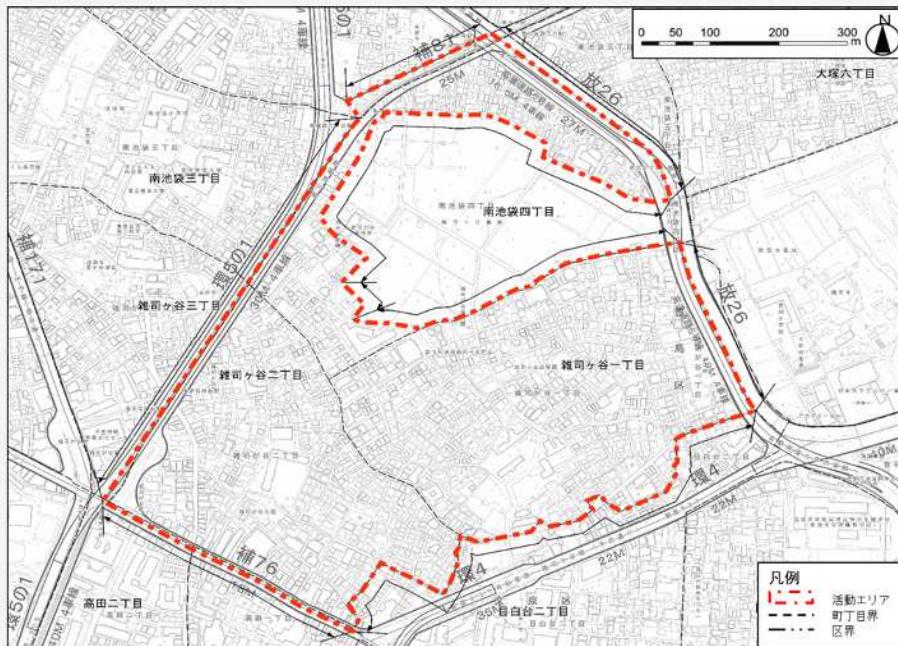
雑司が谷・南池袋まちづくりの会の概要

活動エリア…雑司が谷一丁目(1番~52番)、雑司が谷二丁目全域

南池袋四丁目(1番~24番)

南池袋二丁目の一部(都市計画道路補助81号線の事業区域内)

- ・本会は昭和 57年に「雑司が谷墓地周辺地区不燃化促進協議会」が設立されたことに端を発し、様々な変遷を経て平成27年に現在の組織となつた。現在は、雑司が谷・南池袋地区において、協議・提案・活動することにより、地区の防災性向上と総合的な生活環境の向上を図ることを推進している。



雑司が谷・南池袋まちづくりの会

雑司が谷・南池袋地区のまちづくりの変遷

活動時期	活動内容
昭和57年	雑司ヶ谷霊園周辺の不燃化を促進する目的で、「雑司が谷墓地周辺地区不燃化促進協議会」設立
平成26年3月	前身である「池袋南地区まちづくりの会」より、雑司が谷公園の整備計画案を区へ提言
平成27年7月	現在の「雑司が谷・南池袋まちづくりの会」として活動開始
平成28年3月	雑司が谷・南池袋地区密集市街地総合防災計画書の素案となる、まちづくり案を区へ提案
令和2年3月	まちづくりの会で取りまとめた提言書を元に区が雑司が谷公園を整備
令和6年12月	まちづくりの会で取りまとめた提案書を元ににこにこプチひろばを整備

雑司が谷・南池袋まちづくりの会

■ 雑司が谷・南池袋まちづくりの会の取組内容

雑司が谷公園の整備

- ・まちづくりの会でワークショップを行い、地元の意見をとりまとめ区へ提言書を提出したことにより、防災設備など住民の意見が反映された雑司が谷公園が令和2年3月に整備された。



雑司が谷・南池袋まちづくりの会

今後の課題や抱負

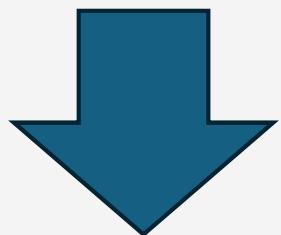
- ・防災生活道路の整備と震災時消防活動困難区域の解消。



- ・歴史資源、雑司が谷らしさを大切にしたまちづくり。



- ・本地区内に寮を有する大学との連携。



多世代がハード・ソフト両面で安全・安心に暮らせるまちを目指し、若い世代を巻き込んだまちづくり活動に力を入れていきたい

防災都市づくり事業（不燃化策）事例紹介

雑司が谷・南池袋まちづくりの会

協議会の概要

- 平成27年から雑司が谷・南池袋地区において、協議・提案・活動することにより、地区の防災性向上と総合的な生活環境の向上を図ることを推進している。
- 活動エリア
雑司が谷一丁目(1番~52番)、雑司が谷二丁目全域、南池袋四丁目(1番~24番)、南池袋二丁目の一部(都市計画道路補助81号線の事業区域内)



取組事例

・雑司が谷公園の整備

区と連携して防災設備を有した公園の整備を進め、令和2年に雑司が谷公園が完成。



・にこにこプチひろばの整備

まちづくりの会でワークショップを行い、防災設備を有したひろばを令和6年に整備。ひろばの花壇は地元住民により管理されている。

